

ダイアトップ(株)

郡上市・製造業

従業員数 / 男性77名 女性24名 計101名 ※令和7年10月現在

**エクセレント
POINT**

- ①社員アンケートの結果から社内環境の大幅改善を決定
- ②研修や集団活動を通じてチームワークと行動力を養う
- ③地域貢献活動に精力的で職業体験などを実施



リーダーシップとチームワークを学ぶ研修「玉山塾」では会社の将来像についても話し合う。

社員の意見を反映できる環境を構築

チエーンソーのガイドバーなどの開発・製造が主業務のダイアトップは、数年前まで離職率が高かったことから、社員が気持ちよく働ける環境を整備。社員アンケートで社内設備の老朽化の指摘が多く、エアコンの導入や床、トイレの改修など18件の環境改善を行った。その他にも作業場にカフェスペース

を作り、休憩中に気軽に会話ができる場を設けた。そうした改善などにより、2019年に12・3%だった離職率が20年には3.1%まで減少。職場環境の改善で、Uターン就職や退職後に再就職するケースが出てきた。

人材育成にも注力し、リーダーシップとチームワークなどを学ぶ研修「玉山塾」を実施。製造部の各課で編成したチームに他部署からコーチ役を入れ、製品や社内環境などの改善案を考える「小集団活動」も導入しており、優良な取組みをしたチームは表彰される。

社員が積極的に改善を図ったことで、22年の売り上げは19年比で146%もアップ。賞与を3カ月から4カ月分に増額した。製造2課の池場岳斗さんは「自分で考えて意見を述べ、行動を起こせる会社」と話し、研修などの効果を「自



市が運営する「郡上おしごと体験」に参加するなど地元の子どもの職業体験にも注力。

分の考えや仕事への取り組み方が広がった。自ら改善提案をしたことで成長もできた」と振り返る。

地域貢献活動にも精力的で、19年から地元の特別支援学校を対象にインターンシップを実施。23年度からインターンシップ参加者が入社することも決定した。その他にも、地域清掃活動や市が運営する「郡上お仕事体験」への参加、中学生の職業体験なども行っている。